

明治三十三年五月八日通信省認可

# 縣報 第八號

明治卅三年六月廿四日 和歌山縣

## ○縣令

○和歌山縣令第五十號

明治三十二年勅令第四百三十五號教育基金令第九條ニ據リ教育資金使用規則左ノ趣相定ム  
明治三十三年六月十二日 和歌山縣知事 小倉久

### 教育資金使用規則

第一條 明治三十二年勅令第四百卅五號教育基金令ニ依リ毎年度政府ヨリ受クル配當金及之ヨリ生スル收入ハ教育資金トシ本則ノ規定ニヨリ之ヲ使用ス

第二條 教育資金ハ第三條ノ場合ヲ除クノ外市町村立尋常小學校ノ校地校舍ノ設備最モ不完全ニシテ新築改築増築等ヲ急要ト認ムルモノ又ハ災害ニ罹リ復舊ヲ要スルモノニ貸付スルモノトス

町村組合町村學校組合ハ本則ニ關シテハ之ヲ一町村ト同視ス

第三條 教育資金ハ必要ニ應シ市町村立小學校教員ノ獎勵其他普通教育ニ關スル費用ニ充ツルコトアルヘシ

第四條 左ノ諸號ノ一ニ該當スト認ムルトキハ設備費ヲ貸付セス

一市町村ノ資力學校設備ノ費用ヲ支出スルニ堪フルト認ムルトキ

二 小學教育ニ屬スル經常費支出額其ノ市町村ノ經常費支出總額ノ三分ノ一以內ナルトキ  
第五條 尋常高等小學校ノ設備費ヲ貸付スルトキハ其總費額ノ五分ノ三ヲ以テ尋常小學校  
ノ設備費ト看做シ之ニ對シ貸付金額ヲ定ム

第六條 區ノ負擔ニ屬スル設備費ニ付キ其ノ市町村ヨリ貸付ヲ申請シタルトキハ其ノ市町  
村ニ於テ設備スルモノト同視シ之ニ對シテ處理スヘシ

第七條 貸付金ハ一ケ年百分ノ五ノ利子ヲ以テ左ノ標準ニ依リ之ヲ貸付ス

一 校地校舍全部ノ設備ヲナストキ 設計金額十分ノ七以內

二 校地校舍一部ノ設備ヲナストキ 設計金額十分ノ五以內

貸付金額ハ五十圓ヲ以テ單位トス

第八條 貸付ヲ受ケントスルモノハ毎年一月三十一日限左ノ事項ヲ詳具シ市ハ直ニ町村ハ

郡長ヲ經由シテ知事ニ出願スヘシ

一 校地校舍全体ノ平面圖 一部分ノ設備ニ係ルモノハ  
其部分ヲ色分トナスベシ

二 設計書類 繼續事業ニ係ルモノハ  
事業年度ノ區分ヲ要ス

三 校地買收價格及契約書寫 寄付ニ係ルモ  
ノハ見積價格

四 當該年度歲入歲出豫算表 繼續事業ニ係ルモノニシテ毎年度ノ  
豫算確定セサルモノハ其ノ見込額

五 市町村會議事錄曆本

六 工事完成時期

七元利借還年次表(第一號書式)

八當該年度諸稅負擔及經費表(第二號書式)

九市町村有區有財產及學校基本財産調査表(第三號書式)

郡長ニ於テ前項ノ書類ヲ受理シタルトキハ事實ヲ詳查シ意見ヲ副申スヘシ

第九條 貸付金ハ五ヶ年乃至八ヶ年以内ノ期限ニ於テ年賦償還セシムルモノトス

前項ノ借還期限ハ貸付年度ノ翌年度ヨリ起算ス

第十條 繼續事業ニ係ル工事ハ三ヶ年ヲ以テ限度トシ其ノ貸付金總額ヲ各年度ノ設計金額

ニ應シ分割シテ下付スヘシ

第十一條 繼續事業ニ係ル貸付金ハ事業終了ノ翌年度ヨリ年賦償還スルコトヲ得

前項ノ償還年期ハ第一次ニ貸付金ノ下付ヲ受ケタル翌年度ヨリ起算シテ八ヶ年ヲ起ユル

コトヲ許サス

第十二條 年賦金ハ一ヶ年度ヲ二期ニ區分シ九月三月ノ兩度ニ償還スマシ

第十三條 年賦金ヲ償還スルトキハ現在貸付金總額ニ對スル該年賦金償還期月マテノ月割

利子ヲ九月三月ノ兩度ニ納付スヘシ

第十四條 第一項ニ依リ償還スヘキ場合ニ於テ其事業年度中ハ前項ノ期月ニ其年度分ノ利

子ヲ納付スヘシ

貸付金ノ利子ハ貸付ノ翌月ヨリ返納ノ月マテ之ヲ付スヘシ

第十四條 貸付金ノ借還及利子ノ納付ハ延期スルヲ許サス但非常ノ災害ニ罹リタル場合ハ



(第二號書式)

同年度諸稅負擔及經費表

稅目及經費	金 額		備 考
	一戶平均負擔額		
直接國稅	\\	\\	
縣 稅	\\	\\	
市町村稅	\\	\\	
市町村經常費	\\	\\	
小學教育經常費	\\	\\	

(第三號書式)

市町村及學校基本財產表



一學校基本財産ノ欄ニハ當該學校ノ分ヲ掲クヘシ區有財産ニ係ル分ハ市町村基本財産ノ欄ニ別記スヘシ

一國貨証券有價証券地所家屋其他ノ物品價格ハ當時ノ時價ヲ掲クヘシ  
一地所ハ田畑宅地山林等ノ種類ニ分チテ記載スヘシ

### ○訓令

○和歌山縣告示第百三十九號

本月四日京都府加佐郡中筋村ニ於テ牝牛壹頭氣腫疽ニ罹リ斃死セシ旨通知アリタリ  
明治三十三年六月十三日  
和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣告示第百四十號

紀州鐵道株式會社鐵道線路布設事業準備ノ爲メ左記ノ市町村ニ立入ルテ許可セリ  
明治三十三年六月十四日  
和歌山縣知事 小倉久

### 和歌山市

西藏前丁東藏前丁杉ノ馬場一丁目ヨリ五丁目マデ石橋丁德田木丁西布經丁一丁目ヨリ  
六丁目マデ九家ノ丁元博勞町鷺ノ森西ノ丁全東ノ丁全中ノ丁全明神丁曲尺丁鷺ノ森南  
ノ丁専光寺門前丁鷺ノ森新道全片町全堂前町一筋ヨリ六筋目マデ東布經丁一丁目ヨ  
リ六丁目マデ西釘貫丁一丁目ヨリ全三丁目マデ北釘貫丁源藏馬場一丁目全二丁目東釘  
貫丁一丁目ヨリ全三丁目マデ山吹丁新魚町骨屋町宇治袋丁本町一丁目ヨリ全九丁目マ

ノ鍋屋町米屋町雜賀町南桶屋町北桶屋町西旗籠町東旗籠町元寺町南ノ町元寺町西ノ町  
元寺町北ノ町元寺町東ノ町元寺町一丁目ヨリ全五丁目マテ中ノ店南ノ町中ノ店北ノ町  
中ノ店中ノ町匠町北大工町南大工町西大工町萬町駿河町福町ト半町番合町西ノ店板屋  
町橋町東鍛冶屋町西鍛冶屋町船大工町屋形町一丁目ヨリ全四丁目マテ北綱工町南綱工  
町一番町ヨリ十三番町マテ三木町堀詰三木町中ノ町三木町南ノ町和歌町廣瀬通一丁目  
目廣瀬中ノ町一丁目元町奉行町一丁目南片原一丁目岡山丁山蔭丁辨財丁谷町芦邊丁  
下鷹匠町大井戸丁上鷹匠町片岡町一丁目全二丁目敷ノ丁車坂一丁目全二丁目車坂西ノ  
丁豊原町一丁目ヨリ全五丁目マテ大泉寺町中橋筋溝ノ丁菅屋町一丁目ヨリ全三丁目マ  
テ磯山丁一丁目ヨリ全四丁目マテ北河岸町三丁目ヨリ全五丁目マテ玉藻丁一丁目全二  
丁目小松原通四丁目ヨリ全九丁目マテ新堀二丁目ヨリ全六丁目マテ新堀北ノ町丁丁目  
ヨリ全三丁目マテ横木町横木町新堀二十軒丁新堀井戸ノ町新堀南ノ町一丁目全二丁目  
東徒町中徒町西徒町濱見丁眞砂丁一丁目全二丁目寺町

海草郡岡町村大字岡町

和歌浦町

雜賀村大字關戸全字額全據屋全西濱

堀三井寺村大字堀三井寺全三葛全毛見浦全布引全内原

黒江町大字黒江全船尾

日方町



○訓令

○和歌山縣訓令甲第六十六號

明治三十三年當縣令第四十八號郡視學學事視察規程第八條ニ依リ郡視學ヨリ復命書ヲ提出シタルトキハ視察ノ要領ヲ具シ意見ヲ付シテ進達スヘシ

明治三十三年六月十一日

和歌山縣知事

小倉久

○和歌山縣訓令甲第六十七號

明治三十三年六月和歌山縣令第四拾七號市町村立小學校教員加俸給與細則第六條ニ據リ那市長ヨリ申告書式左之通相定ム

但明治三十三年四月ニ勲績滿五ケ年ニ達シ年功加俸ヲ受クル資格アリト認ムル者又ハ全年四月ヨリ單級小學校ニ勤務シ特別加俸ヲ受クルノ資格アリト認ムル者ハ來六月二十二日マテニ申告スヘシ

明治三十三年六月十一日

和歌山縣知事

小倉久

(第一號書式)

小學校教員年功加俸給與方申告書

左記ノ者本縣内小學校ニ勲績シ明治何年何月ニ滿五箇年(拾箇年拾五箇年等)ニ達シ成績

佳良ノ者ト認メ候條別紙履歷書寫相添此段申台候也

明治 年 月 日

郡 (市)

長

印

知 事 宛

記

何郡(市)何小學校訓導(准訓導)

氏

名

(履歷書ハ年功加俸ヲ受クヘキ資格ヲ生シタル事項ニ限リ記載スヘキモノトス)  
(第二號書式)

小學校教員特別加俸給與方甲告書

左記ノ者明治何年何月ヨリ單級尋常小學校正教員勤務中ニ有之候別紙當該學校學齡兒童  
數及在籍兒童數相添此段申台候也

明治 年 月 日

郡 (市)

長

印

知 事 宛

記

何郡(市)何尋常小學校訓導

氏

名

○和歌山縣訓令甲第六十八號

海草 郡賀各 郡役所  
伊都

陸軍召集條例第四條第二項及海軍召集條例第四條第二項ニ依リ部下官吏ヲシテ左記日割ノ  
 通其ノ官衙公署ニ於テ陸海軍召集事務ノ整否ヲ檢閲セシムヘキニ依リ召集準備書類悉皆携  
 帶ノ上指定ノ當日午前八時迄ニ檢査ニ出張スヘシ  
 但シ巡査駐在所派出所ニ於ル召集事務ハ其ノ所轄警察署長同分署長ニ於テ便宜檢査シ不  
 都合ナキ様取計フヘシ  
 明治三十三年六月十二日  
 和歌山縣知事 小倉久

陸海軍 集事務檢査 割表

(河町村トアルハ 役場ノ事トス)

月 日	檢 査 場	檢 査 チ 受 ク ヘ キ 官 衙 公 署 名
六月十五日	日方町役場	黒分署 紀三井寺村 安原村 龜川村 黒江町 日方町 海村 大野村
同 十六日	同	興村 仁義村 加茂村 鹽津村 大崎村 濱中村 根村

和歌山警察署  
 海草 那賀各郡警察署  
 伊都 分署  
 和歌山市役所  
 海草 那賀各町村役場  
 伊都

同 十八日 縣 廳

海草郡役所 和歌山警察署 海草郡警察署 川永分署  
加太分署 和歌山市役所 松江村 野崎村 貴志村  
楠見村 有功村 直川村

同 十九日 同

紀伊村 川永村 山口村 和佐村 西和佐村 東山東村  
西山東村 岡崎村 鳴神村 宮村 四箇郷村

同 二十日 同

中ノ島村 岡町村 宮前村 三田村 加太町 木本村  
西脇野村 湊村 和歌浦町 雜賀村 雜賀崎村

同 廿二日 東野上村役場

東野上分署 東野上村 東貴志村 北野上村 中野上村  
小川村 南野上村 下神野村 上神野村 猿川村  
長谷毛原村 細野村 眞國村 志賀野村

同 廿四日 那賀郡役所

那賀郡役所 那賀郡警察署 安樂川分署 粉河分署  
岩出村 山崎村 根來村 上岩出村 小倉村 丸瀬村

同 二十五日 同

安樂川村 調月村 奧安樂川村 中貴志村 西貴志村  
田中村 粉河町 長田村 池田村

同 二十六日 同

王子村 川原村 上名手村 狩宿村 名手村 龍門村  
麻生津村 鞆淵村

同 二十八日 妙寺村役場

妙寺分署 九度山分署 笠田村 大谷村 四郷村 妙寺村  
名倉村 信太村 見好村 九度山村

同 三十日 伊都郡役所

伊都郡役所 伊都郡警察署 應其村 端搗村 岸上村  
山田村 橋本町 紀見村 隅田村

七月 一日 同

總野村 富貴村 學文路村 河根村 高野村 花園村  
天野村

○和歌山縣訓令甲第六十九號

那 役 所  
市 役 所

明治三十三年五月陸軍省訓令甲第一號ヲ以テ陸軍豫備役後備役補充兵役ニ在ル者ニシテ召集事務ヲ管掌スル官吏及公吏ト爲リ戰時餘人ヲ以テ代フヘカラサル者調査ノ件訓令セラル就テハ右訓令ノ該當者ヲ毎年十月三十一日迄ニ取調左記雛形ニ依リ當廳ニ報告シ爾後翌年ノ報告期迄ニ異動アリタルトキハ其ノ都度報告スヘシ

但明治三十年十月訓令第三百七十六號ハ廢止ス  
明治三十三年六月十三日

和歌山縣知事 小倉久

豫備(後備)役歩兵軍曹(歩兵一等卒)  
何郡(市)書記

何 某

第一(第二)補充兵歩兵  
何郡(市)何町(村)大字何町(村)書記

何 某

○和歌山縣訓令甲第七十號

警 察 署  
全 分 署

陸軍召集條例第七十三條ノ簡閱點呼揚點呼區域及點呼日割左ノ如シ但シ點呼ハ毎日午前八時ニリ開始セラル

明治三十三年六月十三日

和歌山縣知事

小倉久

明治三十三年度和歌山縣内箇箇點呼日割表

甲部

點呼執行官陸歩兵大尉

靜田一耶

郡	市	區	分	人員	點呼日割	點呼區	城	東				車				
								西牟婁郡	市	區	分	人員	點呼日割	點呼區	城	車
西牟婁郡	市	區	分	人員	點呼日割	點呼區	城	西牟婁郡	市	區	分	人員	點呼日割	點呼區	城	車
栗栖川	小學校			五五七月	十日	栗栖川村	二川村	富里村	近野村							
本宮	小學校			四一全	十三日	敷屋村	三里村	四村	譜川村	本宮村						
小口	村役場			一二全	十五日	小口村	三津ノ村									
九重	村延命寺			八全	十七日	玉置口村	九重村									
北山	村役場			一一全	十九日	北山村										
新宮	町宗照寺			一三四全	廿一日	新宮町	高田村	三輪崎村	宇久井村							

妻 牟 西					郡 妻			
朝來村圓鏡寺	市鹿野吉祥寺	周參見小學校	江住小學校	串本町無量寺	佐田小學校	古座村小學校	下里村小學校	天滿小學校
八九全七	一〇全五	四九全三	二七八月一日	二八全三十日	四六全廿八日	五九全廿六日	五九全廿四日	四三全廿三日
日	日	日	日	日	日	日	日	日
朝來村 東富田村 北富田村 西富田村 南富田村 鮎川村 生馬村 岩田村 市ノ瀬村	三川村 豐原村 川添村	三舞村 周參見村 日置村	大都河村 和深村 江住村	串本町 有田村 田並村 潮岬村 富二橋村	七川村 三尾川村 佐本村 小川村	大嶋村 田原村 高池村 古座村 西向村 明神村	下里村 太地村 下太田村 上太田村	那智村 色川村 勝浦村

縣報第八號

明治三十三年六月廿四日

高		日					郡	
川上村役場	寒川小學校	龍神村 龍神啓三那方	上山路村大應寺	清川村本誓寺	眞妻村役場	印南町印定寺	南部町法傳寺	田邊町小學校
一四全	五同	一三同	二八同	一〇同	二五同	八九全	九一同	二五三全
廿一日川上村	十九日寒川村	十七日龍神村	十五日上山路村 中山路村 下山路村	十四日清川村	十二日眞妻村 切目川村	日印南町 名田村 稻原村 切目村	日南部町 上南部村 高城村 岩代村	八日 田邊町渡村 上秋津村 新庄村 万呂村 稻成 日村 上芳養村 秋津川村 三瀬村 瀬戸山 中芳養村 西谷村 長野村 下芳養村 下秋津村



郡 田 有 郡

川中村安樂寺	由良村光專寺	湯淺町深專寺	岩倉村吉祥寺	八幡村清水寺	金屋天理分教場	宮崎村常樂寺
一六全	五一全	一四全	一八全	三八九月	八七全	一二四全
廿二日	廿六日	廿八日	三十日	一日	三日	五日
川中村	白崎村	湯淺町 田殿村	岩倉村	八幡村	御靈村 生石村	宮崎村
船着村	由良村	廣村 藤並村	五村	安壽村	石垣村	糸我村
早蘇村		田栖川村	城山村		五西月村	宮原村
藤田村		南廣村			鳥屋城村	保田村
湯川村		津木村				
丹生村						
矢田村						
野口村						
志賀村						
比井崎村						
三尾村						
和田村						
東内原村						
西内原村						
御坊町						
搦屋村						
松原村						

乙部

點呼執行官陸軍步兵大尉 加川 市郎

賀 那		那 郡		伊 都 郡			
下神野村小學校	東貴志村役場	岩出村清水 天理教會	粉河町皆乘寺	妙寺村小學校	伊都郡役所	九度山村小學校	高野村常喜院
九七全	八九全	一六四全	一九〇全	一一四全	一五〇全	九三全	四八八月
十五日	十四日	十三日	十二日	十一日	十日	九日	八日
長谷毛原村 眞國村 志賀野村 下神野村	東貴志村 中貴志村 西貴志村 北野上村 奧安樂川村	山崎村 根來村 上岩出村 田中村 岩出村 丸柄村 調月村 小倉村 安樂川村	長田村 王子村 名手村 川原村 池田村 上名手村 粉河町 狝淵村 龍岡村 麻生津村 狩宿村	妙寺村 大谷村 四郷村 笠田村 信太村 見好村	橋本町 紀見村 隅田村 戀野村 富貴村 山田村 岸上村 學文路村	名倉村 九度山村 河根村 端場村	高野村 花園村 天野村

海草郡		和歌山市	郡			郡
松江村 萬福寺	紀伊村 正榮寺	和歌山市役所	和歌浦町 羅漢寺	塩津村 極樂寺	日方町 永正寺	宮村 藥徳寺
一六全	六三全	四〇一全	七一全	一一九全	二〇〇全	二二五全
廿六日	廿五日	廿三日	廿二日	二十日	十九日	十八日
野崎村 加太町 西脇野村 楠見村	山口村 紀伊村 川永村 直川村 有功村	和歌山市	雜賀村 和歌浦町 雜賀崎村 湊村	大崎村 濱中村 仁義村 加茂村 鹽津村	大野村 龜川村 黒江町 巽村	安原村 紀三井寺村 日方町 内海村
鳴神村 宮前村 西山東村	岡崎村 四箇郷村	和歌浦町 雜賀崎村 湊村	和歌浦町 雜賀崎村 湊村	大崎村 濱中村 仁義村 加茂村 鹽津村	大野村 龜川村 黒江町 巽村	鳴神村 岡崎村 四箇郷村 宮村 三田村 和佐村 西和佐村 東山東村
東野上村 中野上村 東野上村 小川村	東野上村 中野上村 東野上村 小川村	東野上村 中野上村 東野上村 小川村	東野上村 中野上村 東野上村 小川村	東野上村 中野上村 東野上村 小川村	東野上村 中野上村 東野上村 小川村	東野上村 中野上村 東野上村 小川村

○和歌山縣訓令甲第七十一號

郡役所

明治三十二年十一月 和歌山縣訓令甲第六十八號徵兵署物品取扱順序第六條及備品定數表中  
左ノ通改正シ第八條ヲ削除ス

明治三十三年六月十三日

和歌山縣知事

小倉久

第六條 郡ニ係ル徵兵署ノ物品購入ヲ要スルトキハ徵兵署設置前郡長ニ於テ其ノ品目數量  
ヲ豫定シ毎年度豫算ノ範圍内ニ於テ購入ノ手續ヲ爲シ其ノ請求書ヲ添ヘ仕拂ヲ知事ニ請  
求シ別ニ其ノ物品使用者ノ領收證書ヲ本廳物品會計官吏ヘ送付且備品ニ屬スルモノハ其  
ノ品目數量代價ヲ本廳物品會計官吏ヘ通報シ物品出納簿ヘ登記ヲ受クヘシ但郡ニ於テ購  
入シ難キ物品ハ現品ノ送付ヲ本廳物品會計官吏ヘ請求スルコトヲ得此場合ニ於テハ其ノ  
物品購入代價ヲ其ノ郡ノ豫算ヨリ扣除スルモノトス

市ニ係ル徵兵署ノ物品購入ヲ要スルトキハ徵兵署設置前市長ニ於テ其ノ品目數量ヲ豫定  
シ現品ノ交付ヲ本廳物品會計官吏ヘ請求シ現品引換ニ領收證書ヲ差出スヘシ  
(備品定數表ノ内)本稍貳個ヲ四個ニ改ム

○和歌山縣訓令甲第七十二號

市	郡
町	役
村	役
村	役
立	所
小	所
學	
校	

市町村立小學校ニ分教場ヲ設置スルトキハ當該小學校長若クハ首席教員毎月二回以上分教場ニ出張シ其管理及授業ヲ監督シ指示ノ條項ハ監督簿ニ記載シ署名捺印スヘシ

明治三十三年六月十四日

和歌山縣知事 小倉久

○和歌山縣訓令甲第七十三號

檢疫委員旅費支給額左ノ通相定メ本月十五日ヨリ施行ス

但明治三十二年<sup>十二月</sup>訓令甲第八十八號ハ本令施行ノ日ヨリ廢止ス

明治三十三年六月十四日

和歌山縣知事 小倉久

一檢疫委員ニシテ本官アルモノハ内國旅費規則別表旅費額ニ依リ本官相當ノ旅費<sup>(郡長ニシテ檢</sup>

疫委員タルトキハ郡長)ヲ醫師藥劑師等ニシテ檢疫委員タルモノハ判任官ノ旅費ヲ巡查

ニシテ檢疫委員タルモノハ明治三十年<sup>十月</sup>内務省令第二十七號甲號表ノ旅費ヲ支給ス

○和歌山縣訓令甲第七十四號

廳 中 一 般  
郡 役 所  
警 察 署  
同 分 署

郡 役 所  
警 察 署  
同 分 署

海軍召集事務細則左ノ通相定ム

但シ明治三十二年八月本縣訓令甲第三十號ハ廢止ス

明治三十三年六月十五日

和歌山縣知事

小倉久

市役所  
町村役場

海軍召集事務細則

那役所警察署同分署市役所町村役場ノ事務

第一條 充員召集及演習召集ノ爲平素備置クヘキモノ概テ附録第一號ノ如シ

那役所警察署同分署ニアリテハ書類物件ノ名稱ヲ記シタル目錄書ヲ調製シ置クヘシ

第二條 海軍召集條例以下單ニ條ノ證明書ハ附録第二號ニ依リ調製スヘシ

第三條 退廳後充員召集又ハ演習召集ニ際シ之ヲ關係吏員ニ通報スヘキ手續ヲ定メ置クヘシ

第四條 海軍召集條例施行細則以下單ニ細則ト略稱ス

第五條 軍事警報ノ四字年號月日官衙公署名ヲ墨書シ置キ充員召集實施ノ際附録第三號ニ依リ記載シ得ヘキ様手素少クモ三枚ヲ準備シ置クヘシ

第六條 右掲出中夜間ハ其側ニ點燈シ被召集員出發シ終ルヲ見計ヒ逆宜撤去スヘシ

第六條 條例第二十五條ノ充員召集令第四十五條ノ演習召集令ハ附録第四號ニ依リ當廳

第六條 條例第二十五條ノ充員召集令第四十五條ノ演習召集令ハ附録第四號ニ依リ當廳

第六條 條例第二十五條ノ充員召集令第四十五條ノ演習召集令ハ附録第四號ニ依リ當廳

第六條 條例第二十五條ノ充員召集令第四十五條ノ演習召集令ハ附録第四號ニ依リ當廳

ヨリ郡長警察署長同分署長市長ニ發ス其ノ他ニハ直接之ヲ發セサルモノトス

郡長警察署長同分署長ハ充員召集又ハ演習召集ノ達ヲ受ケタルトキハ郡長ハ之ヲ町村長ニ警察署長同分署長ハ之ヲ巡查駐在所派出所ニ達スヘシ其ノ通達方ハ總テ當廳ヨリ發スヘキモノト同一トシ且被召集員ノ有無ニ關セス之ヲ達スヘシ

前項ノ通達ヲナサシムカ爲平素附録第四號ニ依リ不動文字ヲ記シタル各召集令ヲ準備シ爾之ヲ攜帶セシムヘキ使丁ヲモ豫定シ置クヘシ

第七條 條例第二十條ノ海軍々用旅舎ヲ記シタル名簿ヲ備置クヘシ

第八條 充員召集及演習召集ニ關スル附録第一號ノ書類ハ充員ト演習トニ依リ之ヲ區分シ召集令ヘ尙其鎮守ノアル箇中ニ納レ置キ他ノ書類ト亂雜スヘカラスノ細則ニ依リ

郡役所市役所ノ事務

第九條 海軍召集ニ關シ準備セル帳簿ニハ一見見易キ爲赤表紙ヲ附スヘシ

第十條 召集準備ニ就キ重要ナルモノヲ名簿及令狀等ノ整頓トス故ニ平素整理ヲ怠ラサル様最モ注意スヘシ

第十一條 細則第二十三條ノ海軍豫備役下士卒召集名簿及海軍後備役卒召集名簿ハ各一冊

ツ、トシ附録第五號ニ依リ調製スヘシ

名簿中何召集區トアル何ノ位置ニハ細則様式第七ノ召集區ヲ記載スヘシ

名簿中年齡ハ生年月ヲ記載スヘシ

第十二條 前條名簿ノ外ニ附録第六號ニ依リ補助簿ヲ調製スヘシ此補助簿ハ召集名簿ヲ作

ルノ原簿ナルヲ以テ常ニ其ノ異動ヲ確實ニ訂正ヲ要ス故ニ毎年四月及臨時必要ニ際シ其ノ簿ノ原簿ト對照ノ爲送付スヘシ

第十三條 海軍豫備役編入ノ日ハ左ノ如シ

一 現役満期ノ翌日

二 家族ノ願ニ依リ又ハ疾病ニ依リ現役ヲ免セラレタル者及現役ヲ延期セラレタル者ハ解隊ノ當日

第十四條 本籍地ノ郡市役所ニ於テハ隊前後補役下士卒ノ他海兵團管轄地ニ應召屆テ受

理セタルトキハ現ニ兵籍ヲ有スル海兵團ニ其ノ屆書ヲ轉送スルト同時ニ其ノ者ノ氏名等

ヲ召集名簿ヨリ削除シ其旨ヲ記事欄ニ記入スヘシ

第十五條 憲兵又ハ警察官吏ヨリ海軍豫備役下士卒召集名簿又ハ海軍後補役卒召集名簿ノ

閱覽ヲ申出テタルトキハ之ニ應シ便宜ヲ與フヘシ

第十六條 召集令狀ニハ附録第七號ニ依リ記載シタル注意書ヲ添付シ置クヘシ

第十七條 召集令狀中ノ年月日ハ該令狀ニ記入ヲナストキノ年月日ヲ記載スヘシ

第十八條 細則第十八條ノ封筒ニハ召集通報人ヲ設ケタルモノニアリテハ官氏名通報人何

某ト記載スヘキモノトス

第十九條 細則第二十三條ノ異動訂正方ハ朱ノ二線ヲ以テ抹殺シ其ノ側ニ異書スヘシ

那役所ノ事務

第二十條 召集通達時間等ヲ一見明瞭ナラシメンカ爲稱付所ヨリ各町村役場ニ至ル里程ヲ



記タル地圖ヲ備置クヘシ

第二十一條 海軍召集諸費出納官吏タル郡長又ハ分任出納官吏タル郡書記出張不在等ノ爲召集諸費取扱上差支アルトキハ其ノ代理者ノ氏名ヲ常屬ニ具申スヘシ但シ召集諸費取扱上急ヲ要シ常屬ヨリ發スヘキ代理辭令ヲ待ツノ暇ナキモノニアリテハ他ノ官吏ニ於テ現任出納官吏又ハ分任出納官吏ノ名ヲ以テ取扱フヘシ

第二十二條 出納官吏又ハ分任出納官吏ハ各其ノ本職ニ附帶シタルモノナルヲ以テ其ノ主タル官職ヲ退キタルトキハ別ニ辭令ヲ用ヒスシテ出納官吏又ハ分任出納官吏ノ職務ヲ消滅セシムヘシ但シ出納官吏ハ退官後ト雖モ其ノ後任者ノ氏名通知書當廳ヨリ金庫ニ到達以前ニアリテハ召集諸費支拂上差支ナカラシムル爲尙留任者ニ於テ之カ取扱ヲナスヘシ

第二十三條 召集諸費ノ科目ハ小演習召集費進ニ屬スルモノハ經常費(款)演習費(項)演習費(目)トシ充員召集及大演習召集(大演習ハ召集旅費ノヨリ)進ニ屬スルモノハ臨時之ヲ定メラルヘキヲ以テ其ノ際ニ至ルラサレハ確定セサレトモ概テ左ノ如シ

款	項	目	細別	備考
臨時軍事費	臨時軍事費	劇	通	郵便電信料
		費	信	郵便電信料
		費	費	郵便電信料
	旅	費	國內旅費	召集旅費
				員集旅費
				旅費
				費

雜給備人料使丁賃

第二十四條 出納官吏ハ召集諸費前受金額中ノ一ニ不足テ生レ他ヨリ流用セントスルトキ

ハ當該委任仕博命令官ニ協議スヘシ

郡役所市役所町村役場ノ事務

第二十五條 條例第四條第一項ノ定期検査ハ海軍志願兵志願者検査ノ節執行セラル故ニ右

志願者ヲ出セル郡市長町村長ハ召集書類携帶シ海軍兵役志願人検査所ニ集合スヘシ又同

項ノ臨時検査ハ検査官不時ニ出張検査セラル、モノトス

第二十六條 市町村長ハ條例第二十條ニ依リ海軍軍用旅舎ヲ選定シ其住所氏名(屋號トモ)

ヲ町村長ハ郡長ニ郡市長ハ當廳ニ報告スヘシ其ノ異動アルトキ亦同シ

第二十七條 細則第二十六條ニ依リ標旗及標燈ヲ用意シ置カシメ且看板ヲ掲ケシメタルト

キ亦前項ノ例ニ依リ報告スヘシ

第二十八條 市町村長ハ豫備役後備役下士卒歸郷在住者ノ門戸ニハ附録第九號ニ依リ作り

タル門標ヲ掲出セシムヘシ

第二十九條 細則第六條ノ召集通報人ノ資格ハ成年以上ノ男子ニ定メシムヘシ但シ同條ニ

應召ノ義務ナキトアルハ陸軍ノ應召員ヲモ包含シタルモノトス

第三十條 豫備役後備役下士卒ノ内外國航海及旅行届ニハ其目的地(航海者ハ)等ヲ詳記セ

シムヘシ

第三十一條 海軍下士卒服役條例中本人ノ籍ヲ管スル海兵團長トアルハ本人ノ兵籍ヲ管スル海兵團長トシテ取扱フヘシ

第三十二條 細則第七條中本籍町村長トアルハ兵籍ヲ有スル町村長トシテ取扱フヘシ

第三十三條 細則第八條ニ依リ條例第二十二條第二項ノ手續ヲナスニ町村長ヲ經テトアルハ兵籍ヲ有スル町村長トシテ取扱フヘシ

第三十四條 條例第二十二條第二十三條第三十三條第四十八條第六十三條及細則第七條第

八條ノ願届書ハ總テ郡長ヲ經由セシムヘシ

第三十五條 細則第四條及第四十九條ニ依リ被點呼者ヨリ返付シタル領收票ハ町村長ヨリ郡長ニ差出シ郡市長ハ點呼場ニ於テ直ニ點呼執行官ニ交付スヘシ但シ點呼場他郡市ニアリテ郡市長參列セサルトキハ郵便其ノ他ノ方法ヲ以テ送付スルモノトス

(附錄第一號)

郡役所市役所ノ部(規程トアルハ海軍召集) 諸費支出規程ヲ云フ

充 員 召 集

種

別

備

考

本細則第一條

目 錄

書

本細則第九條

細則樣式第十	軍事警報	本細則第四條第五條、記載例ヲ添付シ置クヘシ
本細則第七條	海軍々用旅舍名簿	本細則第九條
細則第十四條	被召集員到着豫定表	演習召集ニモ之ヲ用ユ、本細則第九條
本細則附錄第四號	召集令	額信紙ニハ記載例ヲ添付シ置クヘシ、本細則第八條參看、市役所ハ除ク
細則第三條	同返電書	額信紙ニハ記載例ヲ作リ添付シ置クヘシ
本細則附錄第五號	海軍豫備役下士卒召集名簿	演習召集ニモ之ヲ用ユ、本細則第九條第十三條第十四條
同	海軍後備役卒召集名簿	同
同第十二條	補助簿	同
細則樣式第三ノ二	召集令狀	本細則第十七條、到着日ノ計算方ヲ記シ添付シ置クヘシ

本細則第十六條	注 意 書	
三 細則様式第三ノ	旅 費 証 票	
細則様式第一	召 集 用 封 筒	宛名及差出所ヲ記載シ置クヘシ
規程第六様式	召 集 旅 費 領 收 証 書	市役所ハ除ク
條例第二十六條	召集令狀ヲ交付シタル者及交付シ得サル者ノ人名通知單並書	
細則第二十二條 本細則第六條	使丁受持及配達順序方法書	演習召集ニモ用ヒ得ヘキ様規定スヘシ、本細則第九條
本細則第三條	吏員退廳後通報スヘキ手續	同
詞 第二十條	地 圖	本細則第九條
同 第二條	証 明 書	

同 附錄第四號	番 號 錄	本細則第九條
提 燈	使了携帶品、演習召集ニモ之ヲ用ユ	
演習召集		
種	別	備
考		
本細則第一條	目 錄 書	本細則第九條
全 附錄第四號	召 集 令	頗信紙ニハ記載例ヲ添付シ置クヘシ、本細則第八條參看、市役所ハ除ク
細 則第三條	全 返 電 書	頗信紙ニハ記載例ヲ作り添付シ置クヘシ
四 細則樣式第三ノ	召 集 令 狀	本細則第十七條、到着日ノ計算方ヲ記シ添付シ置クヘシ
本細則第十六條	注 意 書	

三 細則様式第三ノ	旅費証票	
全 第一	召集用封筒	宛名及差出所ヲ記載シ置クヘシ
規程第六様式	召集旅費領收証書	市役所ハ除ク
條例第二十六條	召集令狀ヲ交付シタル者及交付シ得サル者ノ人名通知準備書	
本細則第二條	証明書	
全 附錄第四號	番號錄	本細則第九條
充員召集	警察署同分署巡查駐在所派出所ノ部	
種別	備考	
本細則第一條	目錄書	巡查駐在所派出所ハ除ク

細則樣式第十	軍事警報	本細則第四條第五條記載例ヲ添付シ置クヘシ
本細則第七條	海軍々用旅舍名簿	
同 附錄第四號	召集令	頼信紙ニハ記載例ヲ添付シ置クヘシ、本細則第八條參看、巡查駐在所派出所ハ除ク
細則第三條	同 返電書	頼信紙ニハ記載例ヲ作り添付シ置クヘシ
同樣式第一	召集用封筒	宛名及差出所ヲ記載シ置クヘシ 巡查駐在所派出所ハ除ク
本細則第三條	吏員退勤後通報スヘキ手續	演習召集コモ用ヒ得ヘキ様記載スヘシ 巡查駐在所派出所ハ除ク
同 第六條	使丁豫定書	同
細則第三十三條	行務分擔書	
本細則第二條	証明書	



同 附錄第四號	番 號 錄	巡查駐在所派出所ハ除ク
	提 燈	使丁携帶品、演習召集ニモ之ヲ用ユ、巡查駐在所派出所ハ除ク
	演 習 召 集	
種 別	目 録 書	備 考
本細則第一條	目 録 書	巡查駐在所派出所ハ除ク
同 附錄第四條	召 集 令	頼信紙ニハ記載例ヲ添付シ置クヘシ、本細則第八條參看、巡查駐在所派出所ハ除ク
細則第三條	同 返 電 書	頼信紙ニハ記載例ヲ作り添付シ置クヘシ
同 様 式 第 一	召 集 用 封 筒	宛名及差出所ヲ記載シ置クヘシ 巡查駐在所派出所ハ除ク
同 第 三 十 三 條	行 務 分 擔 書	

本細則第二條	証 明 書	
同 附錄第四號	番 號 錄	巡查駐在所派出所ハ除ク
町村役場ノ部 充 員 召 集		
種 別	備 考	
細則様式第十	軍 事 警 報	本細則第四條第五條、記載例ヲ添付シ置クヘシ
本細則第七條	海軍々用旅舎名簿	
細則第三條	召 集 例 返 電 書	頼信紙ニハ記載例ヲ作り添付シ置クヘシ
本細則第三條	吏員退廳後通報スヘキ 手續	演習召集ニモ用ヒ得ヘキ様規定スヘシ
同 第二條	証 明 書	

演習召集

種

別

備

考

細則第三條

召集令返電書

頼信紙ニハ記載例ヲ作リ添付シ置クヘシ

本細則第二條

證明書

(附錄第二號)

到着遅延証明書

住所

何月何日ヨリ何月何日マテ  
何地川支ノ爲滞留等

豫後備海軍官職

氏

名

右証明候也

何警察署長(分署長)(巡查駐在所)(派出所)

年月日

官

氏

名

印

(或ハ)何郡(市)(町)(村)長

氏

名

印

(附錄第三號)

海軍豫備役後備役下士卒召集相成候事

海軍(豫備役下士)卒召集相成候事

(何)年(何)月(何)日以後現役ヲ離レタル海軍(豫備役後備役下士)卒召集相成候事

(何)年(何)月(何)日以後現役ヲ離レタル海軍(豫備役下士)卒召集相成候事

(何)年(何)月(何)日ヨリ(何)年(何)月(何)日迄ニ現役ヲ離レタル海軍(豫備役後備役下士)卒召集相成候事

(附録第四號)

充 日 員 召 集

(括弧内ノ文字)ハ動文字トス

(何)日午(前)後 海軍(豫備役後備役軍人)ノ充員召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 海軍(豫備役下士)卒ノ充員召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)年(何)月(何)日以後現役ヲ離レタル海軍(豫備役後備役下士)卒ノ充員召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)年(何)月(何)日ヨリ(何)年(何)月(何)日迄ニ現役ヲ離レタル海軍(豫備役後備役下士)卒ノ充員召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)年(何)月(何)日ヨリ(何)年(何)月(何)日迄ニ現役ヲ離レタル海軍(豫備役後備役下士)卒ノ充員召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)年(何)月(何)日ヨリ(何)年(何)月(何)日迄ニ現役ヲ離レタル海軍(豫備役後備役下士)卒ノ充員召集ヲ令セラル

大(小)演習召集

(括弧内ノ文字)ハ動文字トス

(何)日午(前)後 (何)月(何)日ヨリ (何)週 (開海軍豫備役後備役下士卒ノ) (小)演習召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)月(何)日ヨリ (何)週 (開海軍) (豫備役下士卒) (小) (大)演習召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)月(何)日ヨリ (何)週 (開) (何)年(何)月(何)日以後現役ヲ離レタル海軍) (豫備役) (後備役)

後備役下士卒 (豫備役下士卒) (卒ノ) (小) (大)演習召集ヲ令セラル

(何)日午(前)後 (何)月(何)日ヨリ (何)週 (開) (何)年(何)月(何)日ヨリ (何)年(何)月(何)日迄

現役ヲ離レタル海軍) (後備役) (後備役) (下士卒) (卒ノ) (小) (大)演習召集ヲ令セラル

注意

一召集令ノ番號ハ充員召集ニアリテハ「充第何號」ト記シ演習召集ニアリテハ「演第何號」ト

記スヘシ但シ電信ヲ以テスル場合ハ番號記載ヲ要セス

一電文中ニ數字ヲ記スニハ假名字ヲ用ヒ其下ニ括弧ヲ置キ之ニ同一ノ數字ヲ記入スヘシ其

ノ一例左ノ如シ

明治三十三年六月廿四日

アウヤン(一三)ニチゴゼンヤンヲウイチ(三一)チヰハチ(八)ガラナヌ(七)カイオダ  
ン  
エキチハナレタルカイグヰコウビエキソツノヲウインセウシウチレイセラル

(附錄第五號)

海軍豫備役下士卒召集名簿

到着豫定日數何日

何郡(市)役所

縣報第八號

明治三十三年六月廿四日

冊九

縣報第八號

明治三十三年六月廿四日

四十



(用紙美濃野紙以下同)

第何召集區明治何年何月現役免除豫備役下士卒召集名簿

明治何年何月何日調

住 所 旅費金官 職氏 名年 諭應 否記 事

兵 曹 ノ 部

何村大字何番地

五三〇一等兵曹何

某 明治何年  
何月生

明治何年何月何日  
豫備役編入

信號兵曹ノ部

船匠手ノ部

軍樂手ノ部

機關兵曹ノ部

鍛冶手ノ部

看護手ノ部

筆記ノ部

厨宰ノ部

水兵ノ部

信號兵ノ部

木工ノ部

軍樂生ノ部

機關兵ノ部

鍛冶ノ部

看護ノ部

主廚ノ部

(備考)

本名簿ハ現役免除ノ年月毎ニ別紙ニ記載スヘシ其ノ順次ハ先ニ現役免除ト  
 ナリタルモノヲ第一葉ニ記シ以下月ヲ異ニスル毎ニ別葉ニ記載スヘシ假令  
 ハ年中毎月現役免除トナリタル豫備役下士卒アルトキハ十二葉ヲ要スルモ  
 ノトス

海軍後備役卒召集名簿

到着豫定日數何日

何郡(市)役所

縣報第八號

明治三十三年六月廿四日

四十六

同縣(市)發刊

中華民國五年

中華民國五年六月廿四日

第何召集區 明治何年何月現役免除 後備役卒召集名簿 明治何年何月何日調

住 所	旅 費	金 官	職 氏	名	年 齡	應 否	記 事
-----	-----	-----	-----	---	-----	-----	-----

水 兵 ノ 部

明治三十一年六月後  
備役編入

何 々 ノ 部

明治三十二年六月後  
役編入

(備考) 本名簿ハ現役免除ノ年月毎ニ別紙ニ記載スヘシ其ノ順次ハ先ニ現役免除トナリタ  
ルモノヲ第一葉ニ記シ以下月ヲ異ニスル毎ニ別葉ニ記載スヘシ假令ハ年中何月現役免  
除トナリタル後備役兵卒アルトキハ十二葉ヲ要スルモノトス

(附録第六號) (用紙美濃紙)

住所

縣國郡(市)町(村)大字番地 (本籍及寄留地ト)  
(モ記載スヘシ)

海軍入籍番號		官職	海軍何等兵曹等
海軍入籍年月日		氏名	何 某
海軍現役ヲ離レタル年月日		職名	何年何月何日
海軍現役ヲ離レタル事故	現役滿期、家族、願ニ依リ、疾病ニ依リ、等ノ類	海軍豫備役編入年月日	
召集及點呼ニ應否		海軍後備役編入年月日	
刑罰有無及回数		戰役ノ有無及勳章ノ有無	何等何勳章等
豫備役後ハ役中刑罰ノ有無		善行章又ハ行狀	善行線何線何等行狀
備	本補助簿ハ一人毎ニ一枚トシ成ルヘク詳細ニ記載スヘシ	志願兵或ハ徵兵ノ別	
考	寄留地應召者ノ名簿ハ本籍地及寄留地トモ之ヲ保存ス但付箋ノ上其ノ旨記載スヘシ 召集通報入ノ住所姓名ハ付箋ノ上記載スヘシ 旅行中ノ者ハ付箋ヲ以テ行先(船名)等ヲ記載スヘシ		

(附錄第七號)

注意書

- 一 住居地ヨリ何地迄陸路何地ヨリ海田市迄瀛車路海田市ヨリ吳迄陸路(此里程四里二十五町)ナルヲ良トス
- 二 召集令狀ヲ携帶セル被召集員ハ私設鐵道ニテハ半貸商船郵船兩會社ノ濱船ニテハ二割引ノ賃錢ニテ乘スルコトヲ得
- 三 召集ニ應スル者ハ途中軍服ヲ着用スヘシ是レ種々ノ便宜ヲ得ンカ爲ナリ





海軍豫(後)備役何等兵曹(水兵等) 何 某

(備考)木札ニテ長凡ソ五寸幅凡ソ二寸トス

○和歌山縣訓令甲第七十五號

縣社以下神社神職社務取扱心得左ノ通相定ム  
明治三十三年六月十六日

縣社以下神社神職社務取扱心得

和歌山縣知事 小 倉 久

郡 役 所  
市 役 所  
町 村 役 場  
縣社以下神社社務所

第一條 縣郷社ノ社司ハ一切ノ社務ヲ擔任ス但社掌チシテ便宜分掌セシムルコトヲ得

第二條 村社以下ノ社掌ハ一切ノ社務ヲ擔任スルモノトス

第三條 社務ニ必要アルトキハ備員ヲ置キ補助ヲ爲サシムルコトヲ得

第四條 神職兼務ノ神社ニハ可成備員社守ヲ置キ境内ノ掃除等取締ヲ爲サシムルモノトス

第五條 備員ヲ置キタルトキハ本人ノ族籍姓名等速ニ届出ヘシ

但解備シタルトキ又全シ

第六條 大祭又ハ公式祭ノ場合ハ最寄神職相互ニ助祭スルモノトス

第七條 社務所ニ奉務表誌日ヲ備ヘ奉務一切ノ事項ヲ記入スヘシ

第八條 社殿始建造物ニ破損ヲ生シタルトキハ速ニ修繕ノ手續ヲ爲スモノトス但小破修繕

ハ出願ヲ要セスト雖モ改築又ハ舊形ノ變換及大修繕ハ圖面並目論見書及費金ノ出途等詳

具シ必ス出願許可ヲ乞フモノトス

第九條 境内樹木枯損ヲ呈シタルトキハ速ニ揀伐出願ノ手續ヲ爲スモノトス

第十條 境内竹木賣却代金ハ苗木植繼費并修繕費充トシテ別ニ蓄積スルモノトス但支出ヲ

要スルトキハ其理由ヲ詳具シ願出ルモノトス

第十一條 社殿始建造物及境内竹木ニ非常ノ災害ヲ被リタルトキハ其實況ヲ詳具シ直ニ届

出ルモノトス

第十二條 神職忌中又ハ疾病ノ爲メ社務ニ服シ難キトキハ最寄神職ニ奉仕ヲ依頼スルモノ

トス

第十三條 忌引ヲ要スルトキハ其死者トノ續キ柄ヲ詳記届出ヘシ但忌明服務ノトキ又全シ  
第十四條 四日以上ニ渉ル旅行ハ用向ノ如何ニ拘ラス出願許可ヲ乞ヘシ出發歸社トモ其那  
度届出ルモノトス

但當廳又ハ郡市長ノ召集及三日以内ノ旅行ハ其理由ヲ記シ出發歸社トモ届出ルモノト

ス毎年一回和歌市岡公園ニ於テ執行スル記念式參列ノ協合又全シ

第十五條 新ニ社司社掌ニ補セラレタルモノハ十日以内ニ履歷書ヲ差出スモノトス

第十六條 履歷書ニ記載スヘキ事項ノ生シタルトキハ其都度届出ヘシ

第十七條 當廳ニ差出スヘキ願届書ハ所轄町村役場郡市役所ヲ經由シ郡役所ヘ差出ヘキ

モノハ町村役場ヲ經由スルモノトス

附 則

第十八條 従前發布シタル訓令達等ニシテ本訓令ニ抵觸スルモノハ取消ス

縣報第八號

明治三十三年六月廿四日

五十二卷

（The main body of the page contains extremely faint and illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the paper. The text is arranged in vertical columns within a rectangular border.)

明治三十三年六月廿三日印刷  
明治三十三年六月廿四日發行

（一頁代價金）  
一厘五毛

和歌山縣

印刷所

和歌山市九番丁九番地  
前川初之助  
和歌山廿二番丁十三番地